

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立東野小学校		
実 施 期 間	平成26年10月23日(木)～12月3日(水)		
実 施 概 要	① 東野文化祭 東野歌舞伎定期公演会 ② シクラメン葉組体験 ③「シクラメン物語」講演 ④ 東野文化祭 ・音楽祭・作品展示 ⑤ 家族読書 ⑥収穫祭 ⑦ 間伐体験 ⑧ 資源回収 ⑨ ひびきあいの日 参観日		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	63	人
	地域関係者	30	人
計	93		人
実 施 状 況	①東野文化祭 東野歌舞伎定期公演会【10月26日(日)】 ・歌舞伎クラブ員12人が「寿曾我対面」を披露した。 ②シクラメン葉組体験 3,4年生【10月23日(木)】 ・恵那農業高等学校にて葉組を体験し、シクラメン栽培の学習をした。 ③シクラメン物語講演 3年生～6年生【11月2日(日)】 ・青少年育成会議主催、恵那農業高等学校園芸科による「シクラメン物語」を地域の方と聞き「シクラメン発祥の地東野」について学んだ。 ④東野文化祭 【11月2日(日)3日(月)】 ・全校児童作品を地域の方に見ていただいた。また、2日は全校登校日にし、作品鑑賞をした。 ・東野音楽祭には高学年児童(28人)が合唱や合奏を披露した。 ⑤家族読書 【11月1日(土)～14日(金)】 ・読書旬間に併せて家族読書を実施した。 ⑥収穫祭 【10月28日(火)11月7日(金)26日(水)】 ・学年部ごとに収穫した野菜や米で、焼きいも、五平餅、豚汁などを作り、お世話になった方々を招待し、収穫の喜びを分かち合った。 ⑦間伐体験 5年生【11月21日(金)】 ・東野生産森林組合、県農林事務所、恵那市農林課、恵那市森林組合の10数名の方に教えていただき、東野の花なし山で間伐体験を行った。 ⑧資源回収 【11月16日(日)】 ・回収所でのボランティア活動、校舎の窓ふきなどの清掃活動を行った。 ⑨ひびきあいの日 【12月3日(水)】 ・4時間目に全校集会＝ひびきあい集会を行い、5時間目に「命や人権」をテーマとした道徳や総合などの授業を行う予定。		

成果及び課題

- ①地域の伝統芸能を地域講師から学び練習の成果を地域の方々に披露できた。本番では多くのおひねりをもらうなど大好評であった。
 - ②③シクラメンについて恵那農業高等学校の生徒から、葉組体験や「シクラメン物語」の講演により学ぶことができた。「シクラメン発祥の地＝東野」という、ふるさとの先人に対する思いを強くすることができた。
 - ④東野文化祭は、地域のコミュニティー活動の発表、交流の場となっている。音楽祭に参加した高学年の合唱や演奏にも好評を博した。
 - ⑤家族や兄弟で工夫して取り組むことができた。振り返りの言葉から豊かで楽しい時間を過ごすことができたことが感じ取られる。
 - ⑥収穫の喜びとお世話になった方への感謝の思いを収穫祭により、伝えることができた。
 - ⑦東野の林業を支えるためにも、小学生のこの体験を続けたい。5年生児童13名と同数近い指導者の参加に地域の方の熱意が伝わった。間伐体験行事を全国育樹祭の応援行事に登録し、岐阜県民としての思いも育むことができた。
 - ⑧高学年が地域の方と一緒に働く姿を見てもらうことができた。
 - ⑨仲間を大切にする学級の取組の発表や「命や人権」をテーマとした授業参観により、保護者や地域の方に学校で大事にしていることを理解していただけた。
- ▲来年度も恵那農業高等学校と東野青少年育成会議と連携し、「シクラメン学習」を定着、発展させ、ふるさと東野を愛する児童を育てていきたい。